

経営理念

地元本店を有する唯一の金融機関として、中小企業の健全な発展、地域住民の豊かな生活、および地域社会繁栄の実現のため、社会的使命を自覚し、信頼の確立を図り、地元と共に発展することを伊万里信用金庫の経営理念とする。



金庫の主要な事業の内容

- 預金業務
預金 当座預金、普通預金、決済用普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金等を取扱っております。
- 貸出業務
貸付 手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取扱っております。
手形の割引 商業手形の割引を取扱っております。
- 内国為替業務 送金為替、振込及び代金取立等を取扱っております。
- 外国為替業務 輸出、輸入及び外国送金その他外国為替に関する各種業務について信金中央金庫の取次業務を行っております。
- 附帯業務
代理業務 次に掲げる者の業務の代理を行っております。
国民生活金融公庫
信金中央金庫
中小企業金融公庫
独立行政法人農林漁業信用基金
独立行政法人勤労者退職金共済機構
独立行政法人中小企業基盤整備機構
日本酒造組合中央会
財団法人公庫住宅融資保証協会
社団法人しんぎん保証基金
独立行政法人住宅金融支援機構
社団法人全国石油協会
独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
- 保護預り及び貸金庫業務
有価証券の貸付
債務の保証
公共債の引受
国債等公共債の窓口販売
保険商品の窓口販売
投資信託の窓口販売

経営方針

経営理念に基づき、その目的を達成するために、次のことを柱として経営にあたる。

1. 会員・顧客の成長、発展と保護に万全を期し、満足度の高いサービスの強化に努める。
2. 自己資本の充実と信用リスク、コストの最小化を図り、健全経営に努める。
3. 「地域から預かった資金は地域に還元する」という経営姿勢のもと、地縁・人縁・社会縁を活かし、「地域社会の知的土壌」となって、経営基盤の確立を図り、長く持ちつづける信頼性の向上に努める。
4. 地域社会活性化のため、中小企業・個人・地方公共団体向けの金融を大きな柱とし地域社会づくりに貢献する。
5. 会員・顧客・地域社会から「感謝される」「信頼される」「親しまれる」役職員の更なる成長と地域に思う情熱を促すと共に、コンプライアンスを重視し良き組織風土、企業文化の創造性を高めることに努める。
6. 会員・顧客基盤の取引拡大およびパワーアップ戦略を図り、コスト競争力とリスク管理等の経営管理能力を高め、「選択と集中」による経営密度を高くして、長く持ちつづける安定的経営確保に努める。

当金庫のあゆみ

沿革

- | | |
|--------------|------------------------------|
| 大正14年 2月24日 | 有限責任伊万里信用組合設立 |
| 昭和15年 2月28日 | 伊万里信用購買利用組合に改組 |
| 昭和19年 7月 1日 | 市街地信用組合法により伊万里町信用組合に改組 |
| 昭和25年 3月11日 | 中小企業協同組合法により伊万里信用協同組合に改組 |
| 昭和28年 3月31日 | 信用金庫法により伊万里信用金庫に改組 |
| 昭和28年 4月 1日 | 漁港支店開設 |
| 昭和29年 10月11日 | 営業地区を伊万里市と変更 |
| 昭和34年 6月 8日 | 大川出張所開設 |
| 昭和37年 4月12日 | 山代出張所開設 |
| 昭和38年 9月30日 | 営業地区を西松浦郡一円に拡張 |
| 昭和40年 4月 1日 | 有田支店開設 |
| 昭和41年 5月21日 | 営業地区を長崎県北松浦郡福島町及び東彼杵郡波佐見町に拡張 |
| 昭和45年 5月21日 | 営業地区を佐賀県一円及び長崎県松浦市に拡張 |
| 昭和46年 7月 1日 | 山代出張所が支店昇格となる |
| 昭和51年 9月13日 | 南支店開設 |
| 昭和55年 11月17日 | 西有田支店開設 |
| 昭和63年 5月20日 | 営業地区を佐世保市のうち三川内地区を拡張 |
| 平成 3年 5月13日 | 東山代支店開設 |
| 平成 3年 8月 1日 | 大川出張所が支店昇格となる |
| 平成10年 11月24日 | 新本店開店 |
| 平成18年 4月 1日 | 漁港支店から黒川支店へ支店名を変更 |

営業のご案内

預 金

- **総合口座**
普通預金と定期預金を一冊にセットした便利な通帳です。いざという時、定期預金の90%最高300万円まで自動的に融資が受けられ、お支払いにも役立ちます。
- **当座預金**
ご商売に欠かせない預金です。代金のお支払いに手形や小切手の利用が便利です。
- **普通預金**
給与・年金の受取、公共料金の自動支払等、くらしのおサイフがわりに便利な預金です。
- **決済用普通預金**
預金保険制度により全額保護される無利息の普通預金です。
- **貯蓄預金**
普通預金感覚でご利用いただけ、基準残高以上であれば利息は普通預金より、断然有利な預金です。
- **通知預金**
まとまったお金の短期間の運用に最適です。
- **納税準備預金**
納税のお支払いに備える預金です。お利息は普通預金より高く非課税です。
- **期日指定定期預金**
預け入れ後1年を経過すると、1カ月前の連絡で引出しが自由にでき便利です。また、お利息は1年複利で満期日にまとめて計算しますから高利回りになります。
- **スーパー定期預金**
自由金利の定期預金で、3年以上（個人のみ）は半年複利でさらに有利です。
- **大口定期預金**
まとまった資金を運用プランに合わせて、今一番有利な利率でお預けいただけます。金利は預け入れ時の金融情勢によって決定します。
- **変動金利定期預金**
預け入れ期間中6カ月ごとに利率が市場実勢に応じて見直される変動タイプの預金です。
- **積立定期預金**
目標に合わせて貯めることができ、お利息も預け入れ期間に応じて定期預金の利息で計算しますのでおトクです。預け入れ期間は、初回受け入れから満期日までの3カ月前までです。ボーナスでのご入金も併用することもできます。

- **定期積金（スーパー積金）**
目標を定めたら、毎月、ムリのない積立てで、必要な資金作りができます。
- **財形年金貯蓄**
お勤めの方の個人年金プラン。豊かなシルバーライフの準備にどうぞ。マル財の非課税枠がご利用になれます。
- **財形住宅貯蓄**
住宅取得プランの強力な助っ人です。毎月計画的にお積立て下さい。マル財の非課税枠がご利用になれます。
- **一般財形貯蓄**
財産づくりを目的として、給与・ボーナスから天引きで積立てができます。

保 険

- **個人年金保険**
将来の公的年金では不安をお持ちの方へ、また相続税等税制面の特典も含め資産の有効活用におすすめします。
- **火災保険（しんきんグットすまいる）**
住宅ローンをご利用になるお客様へ大切なマイホームにぴったりの保険です。幅広い補償内容で納得いただける保険料がおすすめです。
- **債務返済支援保険（しんきんグットサポート）**
住宅ローンご利用のお客様が病気・けがで働けなくなった期間の返済を最長25ヵ月バックアップします。

投資信託

- **投資信託**
多くのお客様からお預かりした資金をひとつにまとめ、運用の専門家である投資信託会社が、複数の株や証券などの多くの金融商品に投資し、その成果をお客様にお返しする商品です。

融資（ローン）

個人向け

- **しんきんカードローン***
一度の手続きで、いつでも必要な資金をご利用限度額内で、繰り返し何回でもご利用できます。
【ご融資極度額】 10万円以上100万円以内
【更新期間】 2年、3年

●カードローン（たよる君）

現在ご利用中のローン、クレジットの借換え、おま
とめにご利用できます。

【ご融資極度額】 50・100・150・200万円

【更新期間】 2年

●フリーローン

レジャー、結婚、教育などに(事業資金以外の健全
な資金)気軽にご利用できます。

【ご融資額】 10万円以上200万円以内

【期 間】 7年以内

【ご融資額】 201万円以上500万円以内

【期 間】 10年以内

●しんきん個人ローン*

レジャー、結婚、教育などに(事業資金以外の健全
な資金)気軽にご利用できます。

【ご融資額】 1万円以上500万円以内

【期 間】 8年以内

●しんきん福祉ローン

高齢者、障害者のための設備、器具、介助者等を必
要とされる場合ご利用できます。

【ご融資額】 1万円以上500万円以内

【期 間】 8年以内

●しんきんカーライフプラン*

新・中古車の購入、免許取得など車に関するローン
です。

【ご融資額】 1万円以上500万円以内

【期 間】 8年以内

(ボーナス併用可、据置期間最長6ヶ月)

●ライフサポートプラン

資金用途は原則自由とし、サラリーマン個人の住宅、
教育資金、結婚資金等を長期にゆとりを持って利用
いただき、くらしのお手伝いをするローンです。

【ご融資額】 1,000万円以内

【期 間】 15年以内

●教育プラン「春一番」*（しんきん保証）

お子様の入学金や授業料など学校に納める学費のほか、
制服、教科書のご購入などにもご利用いただけます。

【ご融資額】 1万円以上500万円以内

【期 間】 10年以内

●住宅ローン（しんきん保証）

住宅の新築・購入・増改築、マンションの購入にも
ご利用いただけます。

【ご融資額】 5,000万円以内

【期 間】 木造25年以内 耐火35年以内

●住宅ローン（全国保証）

【ご融資額】 10万円以上6,000万円以内(1万円単位)

【期 間】 35年

●多目的ローン「いまリッチ」

健康で文化的な生活を営むため必要な資金としてご
利用できます。

【ご融資額】 10万円以上200万円以内

【期 間】 6ヵ月以上5年以内

●住居修繕プラン*

住宅の増改築等リフォームにご利用できます。

【ご融資額】 1万円以上500万円以内

【期 間】 10年以内

事業者向け

●事業者カードローン

事業に必要な設備資金、運転資金をスピーディーに
ご用立てします。当座貸越型で極度額まではいつで
も自由にご利用いただけます。信用保証協会の保証
をお願いしております。

【ご融資額】 500万円以内（有担保1,000万円以内）

【更新期間】 2年

●福祉ローン

従業員福祉関連の設備資金をご用立てします。

【ご融資額】 100万円以上3,000万円以内

【期 間】 10年以内

●いしん創業支援ローン

当金庫営業エリアにおいて新たな事業を6ヶ月以内
に開業されるか、又は開業されてから3年以内の法
人、個人の運転資金または設備資金として、ご利用
いただけます。

【ご融資額】 300万円以内(10万円単位)

【期 間】 5年以内

●しんきん産業クラスターサポートローン

当金庫会員資格を有する法人で、九州経済産業局が実
施する「産業クラスター計画」に関わる①地域新規産
業創造技術開発費補助金または②実用化研究開発事業
補助金交付決定先で当金庫の審査基準に合致する先

【ご融資額】 1億円以内

【期 間】 1年以内

且つ、補助金交付日まで

一般貸付

（割引手形、手形貸付、証書貸付）

健全な用途のもの

公的制度融資

各地方団体のもの

【ご融資額】 各団体基準

【期 間】 各制度基準

代理貸付

国民生活金融公庫などの各団体の資金貸付

【ご融資額】 各団体基準

【期 間】 各団体基準

* 印の商品については、合計限度額が500万円と
なっております。

各種サービス

●自動支払い

電気・ガス・水道・電話・NHKなどの公共料金、税金、社会保険料等のお支払いを一度の手続きだけで、あとはお客様に代って行います。

●年金自動受取サービス

一度手続きすれば、年金が毎回ご指定の預金口座に振込まれます。スーパー定期1年もの、200万円を限度に0.3%上乗せ。(20年3月31日までのお取扱い。)お誕生日プレゼント、年金旅行のご案内があります。

●給与振込

給与やボーナスがお勤め先から直接あなたの口座に振込まれますから、必要な時に必要なだけお引き出しができ、自然とムダづかいが防げます。

●しんきん為替

全国の信用金庫・銀行などをオンラインで結び迅速で確実なご送金、お振込みをいたします。また、手形・小切手の代金取立のお取扱をいたします。

●しんきん^{ゼロ}ネットサービス及びキャッシュサービス

全国の信用金庫の本支店では現金自動支払機での入出金が手数料無料にてできます。

又、全国の提携金融機関の本支店及び郵便局の現金自動支払機でカードによる預金の払出しと残高の照会ができます。

●証券事務

公共債の窓口販売を行っております。ご購入の国債はお預かりして、元利金はご預金口座へお振込みいたします。

●保管サービス

(貸金庫) 預金証書、貴金属などを安全に管理。
(保護預り) 国債などをお預かりして、元利金は期日に指定口座へご入金。
(夜間金庫) 時間外に売上金などをお預かりし翌営業日に指定口座へご入金いたします。

●外国通貨の両替及び外国送金

海外へビジネスや旅行のお出かけの際は、米ドル等の外国通貨をご用意いたし、お持ち帰りの外国通貨を円に両替いたします。又、海外への送金もできます。

●Qネットサービス

貴社の集金業務を合理化するために、貴社に代わって集金先の取引金融機関から、口座振替により代金を集金するサービスです。Qネット

は、福岡県、佐賀県、長崎県に本店を置く、銀行・信用金庫・労働金庫・農業協同組合で構築した地域共同ネットワーク(九州金融ネットワーク)の愛称です。

●アンサーサービス

コンピューターにより、お取引口座へ振込入金の内容をお知らせしたり、残高照会などのお問い合わせにお答えします。パソコンや多機能電話を使用して振込を行うことができます。

●ファクシミリ振込サービス

総合振込・給与振込についてはファクシミリによる振込依頼ができます。振込依頼書を窓口を持参していただかなくても、お手持ちのファクシミリを使用して振込の依頼ができます。

●しんきんテレホンバンキング

電話で残高照会・振込・振込照会・入金明細照会ができます。

●インターネットバンキングサービス

職場やご自宅のパソコンから簡単に預金の残高や入金・出金の明細を知ることができたり振込み・振替がご利用いただける大変便利なサービスです。

自動機器設置状況

カード・通帳の紛失・盗難 緊急連絡先：TEL 0120-23-3187

営業日の8：30から18：00の時間帯は、各お取引の営業店へご連絡ください。

店舗名	自動機の種類	稼働時間			所在地
		平日	土曜日及びその祝祭日	日曜日及び祝祭日 (土曜日の祝祭日を除く)	
本店営業部	ATM	8:45~19:00	9:00~17:00	9:00~17:00	伊万里市伊万里町甲375番地3
有田支店	ATM	8:45~18:00	9:00~17:00		西松浦郡有田町本町丙1069番地の1
黒川支店	ATM	8:45~18:00			伊万里市黒川町塩屋230番地1
大川支店	ATM	8:45~18:00			伊万里市大川町大川野3370番地1
山代支店	ATM	8:45~18:00			伊万里市山代町久原2871番地5
南支店	ATM	8:45~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	伊万里市新天町521番地1
西有田支店	ATM	8:45~18:00	9:00~17:00		西松浦郡有田町立部乙2178番地2
東山代支店	ATM	8:45~18:00			伊万里市東山代町長浜2135番地1
伊万里市役所出張所	ATM店外	9:00~18:00	9:00~17:00		伊万里市立花町1355番地1
国見台公園出張所	ATM店外	10:00~18:00	10:00~17:00		伊万里市二里町大里字山の中甲1832番地1
まつばや脇田店出張所	ATM店外	8:45~19:00	9:00~17:00		伊万里市脇田町川久保171番地1

各種手数料一覧

(平成19年6月30日現在)
手数料は消費税込みの金額です。

内国為替

1件あたり料金

区 分	金額区分	自店あて	当金庫本店あて	県内他金庫あて	他行あて	
窓口扱い 振込	電信扱	3万円未満	105円	210円	210円	525円
		3万円以上	315円	420円	420円	735円 会員様525円
	文書扱	3万円未満			420円	420円
		3万円以上			630円	630円
お家賃払込通帳 による振込	3万円未満	105円	105円			
	3万円以上	315円	315円			
インターネット バンキング サービス	3万円未満	0円	105円	105円	420円	
	3万円以上	0円	315円	315円	630円 会員様420円	
ホームバンキング サービス	3万円未満	0円	105円	105円	420円	
	3万円以上	0円	315円	315円	630円 会員様420円	
ATM振込サービス	3万円未満	0円	105円	105円	420円	
	3万円以上	現金210円 キャッシュカード明	315円	315円	630円 会員様420円	
しんきんファクシミリ 振込サービス	3万円未満	0円	105円	105円	420円	
	3万円以上	0円	315円	315円	630円 会員様420円	
テレホンバンキング サービス	3万円未満	0円	105円	105円	420円	
	3万円以上	0円	315円	315円	630円 会員様420円	
自動振込 (登録方式)	3万円未満	0円	105円	105円	420円	
	3万円以上	0円	315円	315円	630円 会員様420円	
※代金取立1通につき	通常分	420円	420円	630円	630円	
	期間近分			1,050円	1,050円	
送金(送金小切手1件につき)				630円	630円	
送金振込の組戻料				1件につき	630円	
取立手形組戻料				1通につき	630円	
取立手形店頭提示料(自店以外の窓口到店頭提示を行う場合)				1通につき	1,050円	
不渡手形返却料				1通につき	630円	

※代金取立について、当日自店にて窓口入金できるものについては無料とします。
※代金取立について、速達扱い等の場合期間近分とします。

預金関係・その他

	項 目	署名鑑有	署名鑑無	
手形小切手	当座小切手帳	1冊あたり(50枚綴)	840円	630円
	約束手形帳	1冊あたり(50枚綴)	1,050円	840円
	為替手形帳	50枚		840円
	専用(マル専) 約束手形	口座開設手数料(割賦販売通知書1件につき) 手形用紙		3,150円 1枚につき
その他	残高証明発行手数料		1通につき	210円
	再発行手数料 <small>紛失・汚損などお客様側の原因による再発行(1件につき)</small>	キャッシュカード、預金通帳・証書 ローンカード		525円 1,050円
貸金庫	貸金庫利用料	小型(年額)		6,300円
		中型(年額)		10,500円
		大型(年額)		12,600円
夜間金庫	バック貸与手数料	1個につき		2,100円

融資関係

項 目	金 額	
割引手形	取立料	伊万里有田交換地区(1通) 630円
		自店・僚店(1通) 420円
		他所(1通) 630円
	信用調査料	1,050円
手形貸付	用紙代	新規実行 1,050円
		手形書換(期限内) 525円
		手形書換(条件変更) 5,250円
証書貸付	新規実行	2,100円
	消費者ローン	2,100円
	条件変更	5,250円
住宅 ローン	新規実行	42,000円
	繰上げ完済・内入れ(100万円以上)	5,250円
	つなぎ資金(手貸)	10,500円
カード ローン	カードローン実行手数料	1,575円
	極度額変更手数料	1,050円
	事業者カードローン更新手数料	1,050円
	金銭保証(用紙代)	1,050円
	残高証明書	210円
	融資・預金取引履歴写し(1通)	105円
	融資証明発行	5,250円
	株式・出資保管証書発行 基本料金5,000円+(保管金×1,000分の1)+消費税	
	不動産担保設定(住宅ローン以外)	21,000円
	抵当権変更に伴う登記(抹消以外)	21,000円
	融資関連調査費	実費

両替機利用手数料

両替後の合計枚数	手数料(消費税込み)
1枚~49枚	無料
50枚~499枚	100円
500枚~999枚	200円
1,000枚以上	300円

窓口両替手数料

ご希望金種の合計枚数	手数料(消費税込み)
1枚~49枚	無料
50枚~200枚	210円
201枚~400枚	420円
401枚~600枚	630円
601枚~800枚	840円
801枚以上	1,050円

訪問時両替手数料

ご希望金種の合計枚数	手数料(消費税込み)
1枚~10枚	無料
11枚~200枚	500円
201枚~500枚	800円
501枚~1,000枚	1,500円
1,001枚~2,000枚	2,500円
2,001枚~3,000枚	4,000円

■ 事業の概況

【事業方針】

当金庫は、地域金融機関として信用金庫の使命が中小企業の健全な発展、地域住民の豊かな生活および地域社会繁栄の実現にあることを認識するとともに、多様な変化を見せる社会構造に対応できる金融機関として、経営の健全化と顧客ニーズに適確に応えることのできる経営に努めてまいりました。

また、平成17年度より始まった「新アクションプログラム」の主旨に則り、その実現の為に計画と実践が信用金庫の特性をより強く発揮するものとして、人材の育成、リスク管理、コンプライアンス態勢、個人情報保護の徹底等、内部管理態勢の強化を図りながら、ペイオフの対応として名寄せの整備や大口預金者の管理に努めてまいりました。

さらに、今年3月の決算より採用される新BIS基準に基づいた統合的リスク管理の主旨を踏まえた内部のリスク管理態勢の強化を図るとともに、より健全な金庫経営を行い地域や顧客のニーズに対し新たな商品開発やきめ細かなサービスの提供に努め、お客様の利便性の向上に取り組んでまいりました。

当金庫は、会員並びにお客様から信頼される金融機関を目指し、下記の方針と目標を掲げております。

（方針）

- (1) リレーションシップバンキングの機能強化に対する新アクションプログラムの実践
- (2) リスク管理態勢の強化でビジネスモデルの向上
- (3) 顧客名寄せデータ整備と個人情報管理態勢を含む顧客保護等の管理態勢の充実
- (4) 会員・顧客・地域社会へのリレーションマーケティングの実践と顧客満足度の向上
- (5) 理念教育の徹底と人間力を高める人材育成と内部管理態勢の充実

【償却及び引当の方針】

資産の自己査定については、自己査定基準およびマニュアルに基づき金融検査マニュアル別冊（中小企業編）に沿った厳正なる査定を行いました。また、不動産担保評価については、今年度が固定資産評価額の見直し年度にあたり、住宅ローンを除く全債務者に対し固定資産評価額を基準に担保評価の見直しを行いました。その結果、債務者区分において正常先および要注意先からの毀損先が2件発生いたしました。また、担保評価見直し等により一般貸倒引当金、個別貸倒引当金ともに積み増しを行いました。なお、回収不能とみられる貸出金は償却と売却を行いリスク管理債権の減少に努めました。

有価証券については、信用リスクを極力とらない方針をもとに、格付を重視しリスクアセットの小さいものへの運用を行いました。また、市場環境でも日銀の政策金利が上げられましたが、長期金利は対前期末比で若干低下し、株式市場も200円ほど上昇し、為替もほぼ変わらずであったため、有価証券での償却はありませんでした。

【金融経済環境】

平成18年度の国内経済を概観しますと、日銀が2度にわたって金利の引き上げを行い、長年続いた零金利の政策転換を図ったように景気も地価の上昇が見られる大都市を中心に回復し、ようやく明るさが見られるようになりました。しかしながら、景況感は大都市と地方・大手企業と中小零細企業の間では依然として隔たりが感じられます。

当金庫の営業地区である伊万里・西松浦地区においては、造船・自動車部品・電気・IC等、一部の業種については明るさが見え増産の為に設備の拡張や増設が見られるようになりました。ただ、地域の主要産業である窯業を始め、農業・建設業・流通業といった基幹業種の多くはまだまだ厳しい状況が続いており、景気の回復を実感するまでには至っておりません。

なお、伊万里・有田地区金融協会の預金・貸出金の残高は、預金が対前期比8,937百万円（4.5%）増加、貸出金も2,055百万円（1.7%）増加となっております。

【業績】

進出企業を中心とした一部の業種については明るさが見えてくるものの、地区の基幹産業である窯業や農業、流通業においては厳しい状況が続いております。そのような経済環境にある当地区において、当初設定した目標達成のため努力してまいりました。預金につきましては、アンパンマンのキャラクター採用による優遇金利の採用等により、定期性、要求性ともに増加し、対前期比1,427百万円（2.8%）増加することができました。貸出金につきましては、地公体・個人ともに増加し、事業性資金も造船業等の好調により下請企業の設備資金等の需要で増加し、全体で2,067百万円（6.0%）増加することができました。また、9月1日からは投資信託の窓口販売の取扱いを開始し顧客のニーズに応えることができました。

収益面では、経常収益が対前期比14百万円（▲1.0%）減少し、1,479百万円となりました。その主な要因は、有価証券利息配当金（▲16百万円）、国債等債券償還益（▲11百万円）の減少に因ります。

一方、費用面では、経常費用が対前期比78百万円（7.1%）増加し、1,193百万円となりました。その主な要因は、金利の上昇による預金利息30百万円（108.3%）増加、貸倒引当金の繰入が39百万円の増加があったためです。

その結果として、経常利益285百万円、当期純利益192百万円を計上することができました。

なお、平成14年度より決算に関しましては、会員や顧客の信頼を得るべく監査法人トーマツの会計監査を受け、より正確で透明性の高いものとなるよう努めております。

【事業の展望及び当金庫が対処すべき課題】

平成19年度において、当地域の経済は一部の業種において明るさは見えるものの、地域全体としての景気の回復は期待できず、依然厳しい状況がづくものと予想されます。

一方、10月1日からは、日本郵政公社の民営化に伴い、ゆうちょ銀行が発足し、主要銀行を上回る資金量をもって我々の領域に参加してくることが十分に考えられます。また、金融商品取引法の制定は取扱商品の多様化とともに、商品の説明がより厳しく求められる等、顧客重視、コンプライアンス重視の経営が求められています。このような中、当金庫は、顧客の利便性の確保や個人情報の保護と管理に十分配慮しながら地域金融機関としての使命を果たすべく業務推進に最大の努力を払って行きたいと考えております。

また、平成19年3月より採用された新BIS基準に基づいた統合的リスク管理の主旨を踏まえた内部のリスク管理態勢の強化を図るとともに、より健全な金庫経営を行い、地域や顧客のニーズに対し、新たな商品開発やきめ細かなサービスが提供できる金融機関として会員ならびにお客様の信頼を得られるよう役員一丸となり努力する所存です。

最近5年間の主要な経営指標の推移

	単 位	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
経常収益	千円	1,433,252	1,438,821	1,466,098	1,493,598	1,479,095
経常利益（又は経常損失(△)）	千円	△242,887	260,835	259,725	378,667	285,208
当期純利益（又は当期純損失(△)）	千円	△445,996	167,168	158,021	344,842	192,437
出資総額	百万円	172	173	174	174	177
出資総口数	千口	345	347	348	349	354
純資産額	百万円	2,582	2,736	2,879	3,133	3,337
総資産額	百万円	52,681	53,511	55,058	56,443	57,814
預金積金残高	百万円	48,078	49,002	50,644	51,852	53,279
貸出金残高	百万円	34,172	34,153	34,686	34,295	36,362
有価証券残高	百万円	7,310	8,743	9,071	10,128	10,256
単体自己資本比率	%	9.37	9.83	10.34	11.10	12.34
出資に対する配当金（出資1口当たり）	円	20	20	20	20	20
職員数	人	88	87	84	79	81

(注)「単体自己資本比率」は、信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するために金融庁長官が定める基準に係る算式に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

業務粗利益

(単位：千円、%)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度
資金運用収支	1,214,464	1,283,507	1,250,311
資金運用収益	1,247,261	1,311,892	1,309,418
資金調達費用	32,797	28,384	59,107
役務取引等収支	22,701	17,525	25,165
役務取引等収益	128,736	128,283	134,596
役務取引等費用	106,034	110,758	109,431
その他の業務収支	62,791	9,338	19,116
その他業務収益	80,003	26,676	19,446
その他業務費用	17,211	17,338	329
業務粗利益	1,299,957	1,310,371	1,294,593
業務粗利益率	2.53	2.49	2.39

(注) 1. 「資金調達費用」は、金銭の信託運用見合費用（平成16年度176千円、平成17年度50千円、平成18年度110千円）を控除して表示しております。

$$2. \text{業務粗利益率} = \frac{\text{業務粗利益}}{\text{資金運用勘定平均残高}} \times 100$$

3. 国内業務部門と国際業務部門の区別はしていません。

業務純益

(単位：千円)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度
業務純益	375,993	365,339	353,580

(注) 業務純益＝業務収益－（業務費用－金銭の信託運用見合費用）

業務純益とは、一般企業という営業利益にあたるもので、金融機関が預金業務・貸出金業務・為替業務など日常の営業活動から生み出される利益で、金融機関の収益力を示す重要な指標となっています。また、業務純益は、有価証券の含み益と同様に、不良債権等の償却能力を判断する基準ともなります。